

地理教育方法・評価 演習



第3講 教材の機能と活用(2)

—社会科授業で、どのような教材が、なぜ必要か—



【本日の演習】

佐藤実践「スーパーマーケットの安売りの秘密を探ろう！」の視聴

1. 本授業で教師はどのような教材を活用しているか、
列挙しなさい。(単元レベル, 本時レベル)
2. 各教材が社会認識形成の上で果たしている役割
＝機能を指摘しなさい。
3. 1・2は、前回の坂田実践と比べて、教材活用の
どこが違うだろうか。説明しなさい。

安く買えると
うれしいなあ



お客さん

安売りのひみつ

できるはんにい

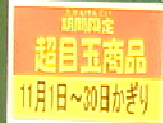


店員さん

お店のもうけも大事に
したいなあ。
お店がつぶれられなく
なるのはこまるなあ。

何でも
何でも
いつでも
だれでも

×いつでも



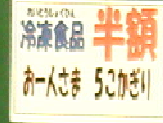
1/1 ~ 1/30 だけ
クリスマス だけ
今日 だけ
月曜日 だけ

×何でも



半かくシール
(一部の肉 だけ)
(一部のジュース だけ)
(一部のアイス だけ)

×何でも



10本 だけ

×だれでも



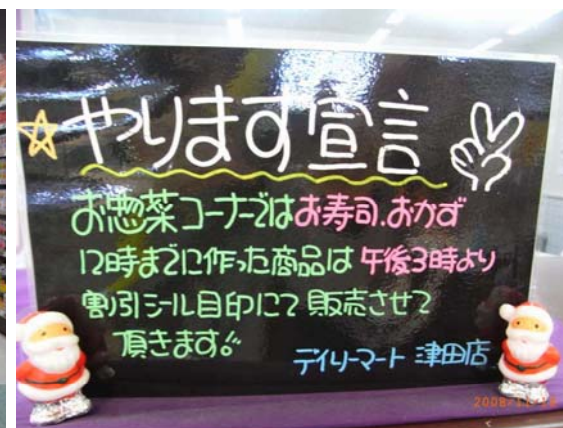
早くきた人 だけ
1000円以上
買った人 だけ

どうして?

何でも
何でも
いつでも
だれでも

店をつぶしたくない。
他の人にも買ってほしい。
お金は大切。

いつでも×の例



何でも×の例

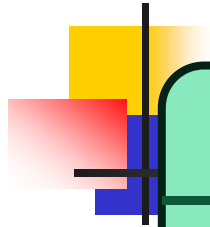


どこでも×の例



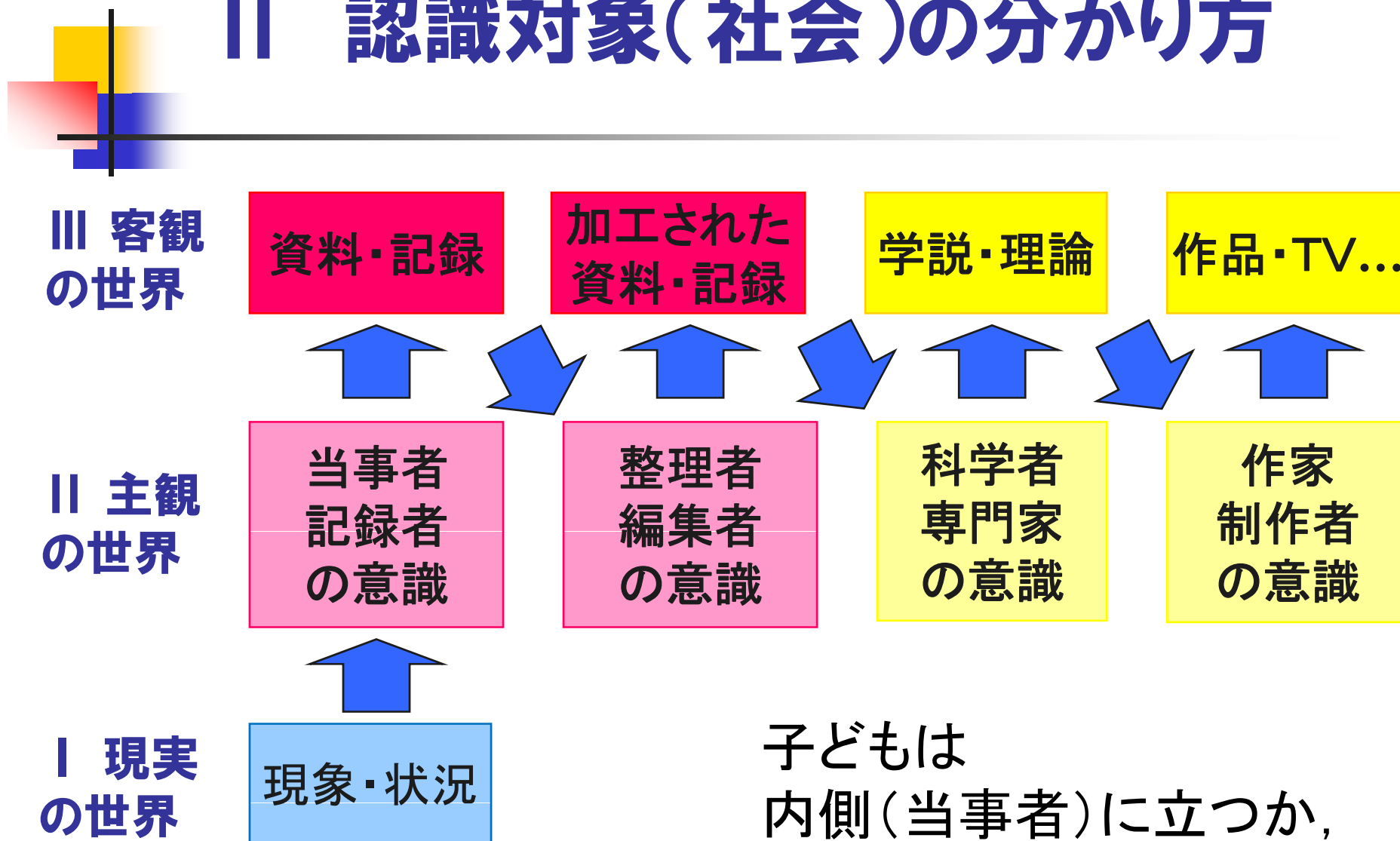
だれでも×の例





教材リスト	社会認識形成上の機能

II 認識対象(社会)の分かり方



子どもは
内側(当事者)に立つか,
外側(第三者)に立つか

教材 = 他者が(主観を抑えて)社会を再現した知識

授業 = 知識の分析と批判を通して社会を説明

B : 教材を子どもに分析させる

経験された結果を提示し、意味を読み取らせる
解釈された結果を提示し、合理性を分析させる

なにそれ？
どういう意味かな？
なぜ、どうして？
本当にそうかなあ？

資料・記録

加工された
資料・記録

学説・理論

作品・TV...

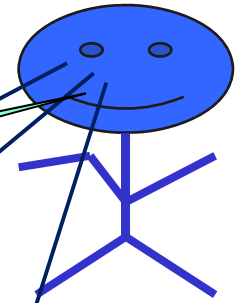
当事者
記録者の
意識

整理者
編集者の
意識

科学者
専門家の
意識

作家
制作者
の意識

現象・状況



初等社会科における 構築主義のなかに実証主義を組み込んだ授業展開

パターンA

パターンB

お店利用状況のグラフ

スーパーの見学メモ(1)
くふう(品揃え, 安全, 安く)を探す

スーパーの見学メモ(2)
くふうの理由(消費者の願いをかな
えるために)の聞き取り

上手な買い物法の作文

くふうの写真
A:時間の限定
B:商品の限定
C:個数の限定
D:買手の限定

意味ある経済現象へ
の焦点化

矛盾発見→なぜ?
視点転換→原因分析
(生産者の利潤を増やし, コスト
を減らすために)